



平成 23 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月10日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9171 URL <http://www.kuribayashishosen.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 阿部 英之 TEL (03) 5203-7982  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績 (平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	10,593	5.6	△174	—	△165	—	△147	—
22年3月期第1四半期	10,034	△22.4	△343	—	△320	—	△308	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	△11.77	—
22年3月期第1四半期	△24.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	50,164	11,196	16.7	668 98
22年3月期	51,847	12,121	17.9	738 50

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 8,400百万円 22年3月期 9,273百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0 00	—	5 00	5 00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	0 00	—	5 00	5 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	10.0	400	—	300	—	100	—	7	96
通期	46,000	9.2	800	229.2	600	2,207.7	200	—	15	93

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 — 社、除外 — 社

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	12,739,696株	22年3月期	12,739,696株
23年3月期1Q	183,128株	22年3月期	182,664株
23年3月期1Q	12,556,916株	22年3月期1Q	12,559,213株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
【第1四半期連結累計期間】 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 最近における四半期毎の業績の推移（連結） .....	10

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、新興国経済の成長に支えられ、企業の輸出や生産が徐々に伸びている一方で、雇用情勢には厳しさが残っています。また、ギリシャ財政危機に端を発する欧州の信用不安や米中景気の先行き懸念が響き、急速な円高や株安が企業の収益を圧迫する恐れが出てきております。こうした経済情勢の中、内需に大幅な回復が見られず、厳しい事業環境の下、当社グループは内航定期航路の集荷及び効率的な運航に努めました。一方、運賃の改善が見られた外航海運においては業績回復が顕著であります。ホテル事業においては、海外旅行者の回復や国内旅行者の集客に努め集客増となりました。不動産事業は、一部賃料値下げがありましたが、概ね順調に推移しております。

#### 「海運事業」

前第1四半期連結会計期間に比べると全般的に貨物量に改善が見られ、燃料油価格の上昇に伴う輸送コスト増はあったものの、売上高は前第1四半期連結会計期間比474百万円増（5.0%増）の9,990百万円となり、営業費用は前第1四半期連結会計期間比303百万円増（3.1%増）の10,162百万円となったことから、営業損失は前第1四半期連結会計期間比171百万円改善の171百万円となりました。

#### 「ホテル事業」

前第1四半期連結会計期間に比べると国内外の集客の結果、海外旅行者に回復が見られ、国内観光客数も少しずつ上昇しており集客増となりました。これにより売上高は前第1四半期連結会計期間に比べて70百万円増（18.4%増）の455百万円となり、営業費用はコスト削減に努めたものの前第1四半期連結会計期間に比べ69百万円増（16.2%増）の497百万円となり営業損失は前第1四半期連結会計期間に比べ1百万円改善の42百万円となりました。

#### 「不動産事業」

前第1四半期連結会計期間に比べると、一部賃貸資産の賃料改定に伴う収益の減がありましたが、売上高は前第1四半期連結会計期間に比べ2百万円増（1.5%増）の171百万円となり、営業費用は前第1四半期連結会計期間に比べ6百万円増（5.0%増）の132百万円となり、営業利益は前第1四半期連結会計期間に比べ3百万円減（8.9%減）の38百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,593百万円（前第1四半期連結会計期間比558百万円増 5.6%増）、営業損失は174百万円（前第1四半期連結会計期間比169百万円改善）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて15百万円増加の15,650百万円となりました。これは繰延税金資産が133百万円、原材料及び貯蔵品76百万円の増加、現金及び預金が129百万円、受取手形及び売掛金が116百万円それぞれ減少したことによります。固定資産は前連結会計年度に比べて1,694百万円減少の34,483百万円となりました。これは船舶が449百万円、建物及び構築物が97百万円、機械装置及び運搬具が40百万円、投資有価証券が1,142百万円それぞれ減少したことによります。

#### （負債）

流動負債は前連結会計年度末に比べて533百万円増加し、19,359百万円となりました。これは賞与引当金が248百万円、1年内返済予定の長期借入金が166百万円、1年内期限到来予定のその他の固定負債195百万円増加したことと、短期借入金38百万円、未払法人税等が161百万円それぞれ減少したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,291百万円減少し、19,608百万円となりました。これは長期借入金242百万円、繰延税金負債435百万円、社債207百万円、長期未払金が424百万円がそれぞれ減少したことなどによります。

#### （純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて925百万円減少し、11,196百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が663百万円、利益剰余金が210百万円それぞれ減少したことによります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年5月14日に公表した業績予想から、計画通り推移しているため平成23年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績見通しの変更はありません。

今後何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ① 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### ② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ① 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。ただし、この変更に伴う影響はありません。

#### ② 表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日内閣府令5号）の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目で表示しております。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,779,609	5,909,016
受取手形及び売掛金	8,656,419	8,773,280
商品及び製品	29,654	28,316
原材料及び貯蔵品	292,779	216,482
繰延税金資産	335,757	202,282
その他流動資産	563,906	514,424
貸倒引当金	△8,049	△8,783
流動資産合計	15,650,076	15,635,019
固定資産		
有形固定資産		
船舶	20,721,384	20,721,384
減価償却累計額	△10,546,159	△10,096,499
船舶（純額）	10,175,225	10,624,884
建物及び構築物	20,142,878	20,138,709
減価償却累計額	△14,529,291	△14,427,539
建物及び構築物（純額）	5,613,587	5,711,170
機械装置及び運搬具	7,467,592	7,705,585
減価償却累計額	△6,894,809	△7,092,744
機械装置及び運搬具（純額）	572,782	612,841
土地	7,510,626	7,510,626
リース資産	299,361	230,973
減価償却累計額	△46,196	△32,725
リース資産（純額）	253,164	198,247
建設仮勘定	0	1,296
その他有形固定資産	1,581,532	1,564,786
減価償却累計額	△1,364,917	△1,348,965
その他有形固定資産（純額）	216,614	215,820
有形固定資産合計	24,342,000	24,874,888
無形固定資産		
借地権	1,033,258	1,033,258
ソフトウェア	98,196	107,775
のれん	333,547	338,941
その他無形固定資産	36,194	37,085
無形固定資産合計	1,501,197	1,517,061
投資その他の資産		
投資有価証券	6,922,853	8,065,726
長期貸付金	12,754	13,157
繰延税金資産	583,207	554,567
保険積立金	631,870	665,992
その他長期資産	530,853	527,614
貸倒引当金	△41,168	△41,012
投資その他の資産合計	8,640,371	9,786,046
固定資産合計	34,483,569	36,177,996
繰延資産		
社債発行費	30,572	34,271
繰延資産合計	30,572	34,271
資産合計	50,164,218	51,847,287

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,963,653	6,040,347
短期借入金	5,982,219	6,020,500
1年内返済予定の長期借入金	3,202,570	3,035,673
1年内期限到来予定のその他の固定負債	1,218,651	1,022,900
1年内償還予定の社債	1,268,867	1,218,767
リース債務	67,112	50,443
未払法人税等	138,578	299,594
賞与引当金	633,532	385,410
その他流動負債	884,086	751,639
流動負債合計	19,359,271	18,825,276
固定負債		
社債	2,768,631	2,976,231
長期借入金	6,697,625	6,939,970
長期未払金	4,656,257	5,080,265
リース債務	206,753	166,760
繰延税金負債	1,329,183	1,764,742
退職給付引当金	1,944,989	1,963,848
役員退職慰労引当金	665,779	657,357
負ののれん	1,068,121	1,088,393
その他固定負債	271,368	262,951
固定負債合計	19,608,709	20,900,518
負債合計	38,967,981	39,725,795
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	896,174	896,174
利益剰余金	5,244,073	5,454,437
自己株式	△46,878	△46,784
株主資本合計	7,308,405	7,518,862
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,140,126	1,803,467
繰延ヘッジ損益	△48,467	△48,922
評価・換算差額等合計	1,091,658	1,754,544
少数株主持分	2,796,173	2,848,084
純資産合計	11,196,237	12,121,491
負債純資産合計	50,164,218	51,847,287

## (2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	10,034,656	10,593,486
売上原価	8,806,468	9,186,084
売上総利益	1,228,188	1,407,402
販売費及び一般管理費	1,571,699	1,581,826
営業損失(△)	△343,511	△174,424
営業外収益		
受取利息	15,950	658
受取配当金	105,307	105,305
負ののれん償却額	20,272	20,272
その他営業外収益	20,662	30,859
営業外収益合計	162,192	157,096
営業外費用		
支払利息	129,934	125,333
その他営業外費用	9,298	22,743
営業外費用合計	139,233	148,077
経常損失(△)	△320,551	△165,405
特別利益		
投資有価証券売却益	1,240	—
固定資産処分益	2,370	11,170
その他特別利益	229	—
特別利益合計	3,840	11,170
特別損失		
固定資産処分損	765	801
投資有価証券評価損	—	10,532
保険解約損	10,023	10,684
その他特別損失	7,602	1,883
特別損失合計	18,391	23,902
税金等調整前四半期純損失(△)	△335,103	△178,137
法人税、住民税及び事業税	29,872	128,755
法人税等調整額	202	△133,310
法人税等合計	30,074	△4,554
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	0	△173,583
少数株主損失(△)	△56,892	△25,798
四半期純損失(△)	△308,285	△147,785

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△335,103	△178,137
減価償却費	644,886	652,865
のれん償却額	5,394	5,394
負ののれん償却額	△20,272	△20,272
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10,036	△579
賞与引当金の増減額(△は減少)	261,138	248,122
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△59,288	△18,858
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△44,811	8,422
受取利息及び受取配当金	△121,257	△105,964
支払利息	129,934	125,333
固定資産処分損益(△は益)	△1,604	△10,368
保険解約損益(△は益)	10,023	10,684
投資有価証券評価損益(△は益)	—	10,532
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,240	—
売上債権の増減額(△は増加)	879,506	138,692
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,945	△77,634
仕入債務の増減額(△は減少)	22,487	△117,718
その他	△8,639	2,797
小計	1,361,243	673,312
利息及び配当金の受取額	121,257	105,964
利息の支払額	△116,886	△110,937
法人税等の支払額	△134,354	△260,140
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,231,260	408,198
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,259,349	△41,032
有形固定資産の売却による収入	8,004	25,170
無形固定資産の取得による支出	△29,990	△835
投資有価証券の取得による支出	△2,686	△13,119
投資有価証券の売却による収入	5,782	—
定期預金の預入による支出	△225,106	△6,603
定期預金の払戻による収入	—	95,500
その他	14,064	24,230
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,489,281	83,309
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	905,000	319,219
短期借入金の返済による支出	△1,060,935	△357,500
長期借入れによる収入	1,250,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△416,912	△475,448
長期未払金の返済による支出	△231,853	△228,256
社債の償還による支出	△157,500	△157,500
リース債務の返済による支出	△4,282	△14,981
自己株式の取得による支出	△119	△93
少数株主への配当金の支払額	△11,068	△9,694
財務活動によるキャッシュ・フロー	272,329	△524,254
現金及び現金同等物に係る換算差額	△321	△6,264
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	13,986	△39,011
現金及び現金同等物の期首残高	5,030,154	5,600,450
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,044,141	5,561,438

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の業種別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

（単位：千円）

	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	9,516,606	384,911	133,139	10,034,656	—	10,034,656
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	35,808	35,808	△35,808	—
計	9,516,606	384,911	168,948	10,070,465	△35,808	10,034,656
営業利益又は営業損失(△)	△ 342,467	△ 43,572	42,529	△ 343,511	—	△ 343,511

(注) 1. 事業区分の方法

日本産業標準分類を参考に、役務の種類・性質の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な事業・役務の名称

海運事業・・・内航海運事業、外航海運事業、一般旅客フェリー事業、港湾運送事業の  
海運周辺事業

ホテル事業・・・北海道地区におけるリゾートホテル事業

不動産事業・・・不動産の賃貸・管理事業

3. 営業費用の共通費はすべてセグメント別に配賦しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

本邦の売上高の金額は、全セグメントの売上高の合計金額に占める割合が90%超であるため所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

[セグメント情報]

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日）を適用しております。

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、組織構造に基づく事業部門を経済的特徴の類似性などを勘案して「海運事業」「ホテル事業」「不動産事業」の3つに分類し、報告セグメントとしております。

なお、各報告セグメントの主要な事業・役務の内容は以下のとおりであります。

海運事業・・・内航海運事業、外航海運事業、一般旅客フェリー事業、港湾運送事業の  
海運周辺事業

ホテル事業・・・北海道地区におけるリゾートホテル事業

不動産事業・・・不動産の賃貸・管理事業

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業			
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	9,990,988	455,812	146,685	10,593,486	—	10,593,486
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	24,727	24,727	△24,727	—
計	9,990,988	455,812	171,413	10,618,213	△24,727	10,593,486
セグメント利益又は損失(△)	△ 171,162	△ 42,004	38,741	△ 174,424	—	△ 174,424

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 最近における四半期毎の業績の推移（連結）

平成23年3月期

	第1四半期 22年4月～22年6月	第2四半期 22年7月～22年9月	第3四半期 22年10月～22年12月	第4四半期 23年1月～23年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	10,593			
営業利益又は 営業損失(△)	△174			
経常利益又は 経常損失(△)	△165			
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△178			
四半期純利益又は 純損失(△)	△147			
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	円 △11.77	円	円	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	50,164			
純資産	11,196			
	円	円	円	円
1株当たり純資産	668.98			

平成22年3月期

	第1四半期 21年4月～21年6月	第2四半期 21年7月～21年9月	第3四半期 21年10月～21年12月	第4四半期 22年1月～22年3月
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	10,034	10,882	11,203	10,417
営業利益又は 営業損失(△)	△343	19	317	238
経常利益又は 経常損失(△)	△320	△83	264	154
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△335	△717	233	742
四半期純利益又は 純損失(△)	△308	△875	8	617
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	円 △24.55	円 △69.74	円 0.69	円 49.14
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	52,382	52,752	52,489	51,847
純資産	12,502	11,491	11,747	12,121
	円	円	円	円
1株当たり純資産	778.71	701.22	713.06	738.50